

2018年7月30日「MIKADO LEMON」を開発する三宅紘一郎氏を迎え 第6回 Satoyama カフェを開催します

Japan Times Satoyama 推進コンソーシアム（代表：末松弥奈子、株式会社ジャパントイムズ・代表取締役会長）は、2018年7月30日（月）に「第6回 Satoyama カフェ」を開催します。

今回は、瀬戸内海に浮かぶ三角島（みかどじま）で、世界を舞台に人々に愛される日本酒造りに取り組む三宅氏をお迎えします。



現在日本には1200以上の酒蔵があり、それぞれがその土地で歴史と伝統、地域コミュニティを大切にしながら酒造りをしています。「価値ある酒蔵を未来に受け継ぐ基盤をつくりたい。SAKEの魅力は日本だけに限らず世界中のたくさんの人に知ってほしい」と語る三宅氏。その活動は酒造りにとどまらず、「SAKEで人と人をつなぐ」をテーマにSAKEを囲み世界各地のメンバーが集まるイベントなども開催しています。

【概要】

日時：7月30日（月）19:00-20:30

- ・19:00-20:00 Satoyama カフェ
- ・20:00-20:30 ディスカッションを交えながら交流会

会場：一番町第二 TG ビル（東京都千代田区一番町2-2）

実践者：三宅 紘一郎氏（ナオライ株式会社 代表取締役）
<http://naorai.co/>

司会進行：吉田 雄人（Japan Times Satoyama 推進コンソーシアム 事務局長）

参加費：1,000円

テーマ：「瀬戸内海に浮かぶ久比・三角島 オーガニックレモンバレー構想」

主催：Japan Times Satoyama 推進コンソーシアム



申込み方法： 下記 URL からお申込みください。
<http://satoyama-cafe-6.peatix.com>

<三宅紘一郎氏プロフィール>

1983 年生まれ広島県呉市出身。大学卒業後日本酒を広げるために上海へ。2011 年三宅(上海)商務情報諮詢有限公司創業総経理就任。2015 年 4 月瀬戸内海に浮かぶ離島・三角島（みかどしま）を本社にしたナオライ株式会社を創業。「時をためて、人と社会を醸す」というビジョンを掲げスパークリングレモン酒 MIKADO LEMON の開発、企業向け日本酒醸造サービス YAOROZU、日本酒コミュニティ KAGURA など日本酒事業を展開中。ソーシャルスタートアップアクセラレータープログラム SUSANOO 一期生。

■Japan Times Satoyama カフェとは

「Satoyama カフェ」は、全国各地の里山・里海で活躍している里山資本主義（※）の実践者の方々に東京で講演していただき、地域と東京とのつながりを創出することを目的としています。実践者にとっては、都心で開催することによって「関係人口」へのアプローチを容易にし、将来の協力者の掘り起こしにつながります。また、里山推進の取り組みに関心の高い都心層にとっては、地方へ関わるまたとない機会になります。

※里山資本主義とは、日本古来・自然由来のものに新たに交換可能な付加価値を与えて、地域内で循環させる仕組みです。海・山・川などの自然、地域における人間関係など、お金では買えない資産を大切に、テクノロジーの活用や U ターン・I ターン人材による新規事業の立ち上げ、女性の活躍など、それぞれの地域で独自の取り組みが広がっています。

■Japan Times Satoyama 推進コンソーシアム 公式 URL

<https://satoyama-satoumi.net>

【本件に関する問い合わせ先】
<報道関係者>
経営推進部（佐々木・熊野）
E-mail : pr@japantimes.co.jp
TEL : 03-3453-5312（代）

<イベントに関する問い合わせ>
Japan Times Satoyama 推進コンソーシアム事務局
E-mail: satoyama-cafe@japantimes.co.jp
TEL: 03-3453-5364
関連 URL : <https://satoyama-satoumi.net>